平成27年2月21日

各位

平成26年度厚生労働科学特別研究事業

「持続可能な周産期医療体制の構築のための研究」  
第2回公開研究会開催のお知らせ

研究代表者　海野信也（北里大学病院長）

謹啓

時下、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

　平成26年度厚生労働科学特別研究事業「持続可能な周産期医療体制の構築のための研究」では、今後のわが国の周産期医療提供体制整備の方向性について検討する目的で公開の研究会を開催しております。平成27年1月25日に日本産科婦人科学会との共催で、地域産婦人科医療体制の確保を中心的なテーマとして開催いたしました第1回研究会（「拡大医療改革委員会　兼　産婦人科医療改革公開フォーラム」）には100名以上の皆様のご参加をいただきました。第2回公開研究会では専門領域間、職種間の「連携」をテーマとし、新生児医療連絡会との共催で、下記の要領にて開催いたします。なにとぞご出席のほどいただきたくお願い申し上げます。

　本研究会は公開で開催いたします。どなたでもご参加可能ですが、会場整理の都合上、できましたら、事前に、別紙FAX用紙でお申し込みいただきたく、お願い申し上げます。

謹白

記

1. 日時：平成27年3月7日（土）13時～16時40分
2. 会場：AP東京八重洲通り　K会議室

* 中央区京橋1丁目10番7号 KPP八重洲ビル11階

1. 議事次第　司会：北里大学産婦人科教授　海野信也
   * 1. 新生児医療を担える小児科医の確保と育成
        1. 演者：関西医科大学小児科　教授　金子一成先生（40分）
        2. 討論　20分
     2. 周産期医療における助産師の役割について
        1. 演者：日本助産師会専務理事　葛西　圭子先生（30分）
        2. 討論　20分
     3. 「医療安全の向上からみた地域周産期医療体制の課題」
        1. 演者：三重大学産婦人科教授　池田智明先生　（30分）
        2. 討論　20分
     4. 「周産期医療における家庭医・総合診療医の役割」
        1. 演者　鉄蕉会亀田ファミリークリニック館山院長　岡田唯男　先生（40分）
        2. 討論　20分

以上

FAX：送信先　042-778-9433

研究代表者　海野信也　行

平成27年3月7日（土）に開催される平成26年度厚生労働科学特別研究事業

「持続可能な周産期医療体制の構築のための研究」第2回公開研究会への出席を希望する。

|  |
| --- |
| ご氏名： |
| ご所属： |
| ご意見： |

平成26年度厚生労働科学研究費補助金（厚生労働科学特別研究事業）

「持続可能な周産期医療体制の構築のための研究」

研究代表者　海野信也

〒252-0374神奈川県相模原市南区北里1-15-1

北里大学医学部産婦人科

事務取扱：秘書 伊藤

<TEL:042-778-8111（内線8414>）FAX:042-778-9433

E-mail:obgyn@med.kitasato-u.ac.jp